

1、7月6日の落雷被害について

- (1) 小学校の被害状況について
- (2) 保育園の被害状況について
- (3) ポートレース蒲郡の被害状況について
- (4) 今後の対応について

2、ポートパークについて

- (1) 近隣理解について
- (2) ポートレース来場促進の考えについて
- (3) スケートボード場の設置について

3、眺海橋南交差点の改善要望について

- (1) 市道竹谷前浜油井 号線および塩浜 号線の現況について
- (2) 栄町方面から右折する場合について
- (3) 形原方面から右折車線の必要性について
- (4) 地区要望の取り扱いについて
- (5) 右折禁止表示が不明瞭なことについて

◆新実祥悟議員 議長の許可をいただきましたので、通告に従いまして一般質問をさせていただきます。

大きい1番、7月6日の雷被害についてお尋ねしていきます。

(1) 小学校の被害状況についてです。

7月6日をはじめ、何度か短時間に大雨が降り小学校でエアコンの故障があったと聞きましたが、実際の被害状況はどうであったかお尋ねいたします。

◎岡田隆志教育部長 新実議員おっしゃる通り7月は、降雨量が1時間に20ミリを超える日が5回ございました。中でも7月6日は、時間48ミリの降雨となっております。また雷も激しく落雷もあったことから空調設備等の電子機器に影響がございました。

被害状況は、蒲郡南部小学校では、普通教室4教室分の空調室外機1台が、蒲郡北部小学校では、普通教室4教室分の空調室外機1台、普通教室2教室の室内機2台が故障し停止いたしました。

◆新実祥悟議員 確認しますが、これは雷被害が原因だということによろしいでしょうか。

◎岡田隆志教育部長 直接の落雷はなかったと判断しておりますが、「雷サージ」いわゆる誘導雷、逆流雷によるものと考えております。

◎宮瀬光博健康福祉部長 7月6日の午後4時半過ぎに、南部保育園に引き込んでいる高圧ケーブルが損傷し、以降、停電となりました。施設への直接の落雷はありませんでしたが、蒲郡南部小学校や蒲郡北部学校と同様に、雷サージが高圧ケーブルの損傷原因ではないかと考えています。南部保育園の建物には、がまごおり児童館、ファミリー・サポート・センター、児童クラブがありますが、こちらも同様に停電となりました。

なお、南部保育園以外の保育園に停電等の影響はございませんでした。

◆新実祥悟議員 停電当日の保育などへの影響はどうであったか。それをお願いします。

◎宮瀬光博健康福祉部長 停電した時刻が夕方ございましたので、この日の保育園、児童クラブではお迎えの時間まで園児、児童をお預かりいたしました。

また、この時間には、がまごおり児童館は既に閉館しており、ファミリー・サポート・センターについても業務終了間近であったため、停電当日は大きな影響はございませんでした。

◆新実祥悟議員 保育に大きな影響はなかったということによかったです。翌日以降の保育などへの影響というのはどうだったか。また、修繕対応はどのようだったかお尋ねいたします。

◎宮瀬光博健康福祉部長 停電の影響により、翌日の7月7日は、児童クラブについては生きがいセンターで代替実施をしました。南部保育園、がまごおり児童館、ファミリー・サポート・センターについては臨時休園、休館としまして、修復工事の手配を行うとともに今後の対応を検討いたしました。

修復工事については7月8日に実施しています。高圧ケーブルの取替作業には丸一日かかるということでしたので、この日は南部保育園の園児、保育士を北部保育園とちゅうぶ児童館に振り分けた代替保育を実施し、ファミリー・サポート・センターについては機能を一時的に市役所に移すことによって業務を再開しました。

なお、修復工事は予定どおり7月8日中に完了し、その翌日の7月9日からは通常業務に戻っております。

◆新実祥悟議員 保育園のほうも伺いますと、大事はなかったということですね。ありがとうございます。よかったです。

では、次に（３）ボートレース蒲郡の被害状況についてお尋ねいたします。ボートレース蒲郡の被害状況はいかがでしたか、お願いいたします。

◎近藤章仁ボートレース事業部長 ボートレース場の被害状況としましては、本場及び外向発売所ボートウイング等への影響はありませんでしたが、ボートレース場の周辺地域にありますボートレース事業部が管理している施設に落雷被害がございました。被害の状況につきましては、塩津地区内に設置している共同アンテナ施設が故障したため、共同アンテナを利用されている世帯に電波が送れないという状況となりました。住民の方からの通報を受け、直ちに仮復旧を行い、翌日部品交換等を行っております。また、塩津駅前の警備員の詰所の監視カメラが2台故障、そしてボートレース場南側駐車場の街路灯投光器が3台故障する被害がございました。

◆新実祥悟議員 ありがとうございます。

こういったことを聞いた理由は、（４）今後の対応についてですが、今回、小学校や保育園、ボートレース場で被害があったわけですが、先ほど言われた雷サージは市民病院の高額な医療機器ですとか、市役所の住民基本台帳等のデータ等、公共施設の機械や防災無線も破壊されるということが起こり得る話だというように思っております。一般家庭では、雷が近づくとコンセントを抜いたほうがいいよというようなことも言われているところですが、雷サージを防ぐ機器もあるというように聞きますが、公共施設等では現状どうなっているのかということで、このことについて伺いたいと思ったわけです。本当にしっかりと対応していかなければ、大きな被害、市民サービスにとってひどい状況になるというおそれもあるのではないかと考えて伺うわけですが、今後の対応についてどのようにお考えでしょうか、お願いいたします。

◎鈴木伸尚建設部長 公共施設におきまして落雷事故による被害をゼロにすることは技術的に難しいと考えておりますが、長期にわたって機能不全となってしまうおそれがございます受電設備などの重要な設備につきましては、機器の更新にあわせて避雷器を整備するなど、落雷被害の低減に努めてまいりたいと考えております。

◆新実祥悟議員 ありがとうございます。

建設部のほうで全部面倒を見るというわけにはいかないというお話も若干聞いているところですが、各施設で気をつけていただくという部分が多いのかなというように思います。本当に重要な機器については細心の注意を払っていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

では次に、大きい2番、ボートパークについてお願いいたします。

(1) 近隣理解についてです。ボートパークという公園ですね。これを進めるに当たって周辺地区の方への御理解をいただく必要があると思っています。ボートパークには、市民だけではなく、市外からもお越しになられる方も多いと思いますが、その際に周辺地区の生活道路などに影響もあると思っております。周辺地区の方に対し、どのように理解を求めていくつもりなのかお尋ねいたします。

◎近藤章仁ボートレース事業部長 ボートレース蒲郡の運営に当たりまして、周辺地区の皆様方の御理解をいただきながら開催することができております。したがって、今後、ボートパークの内容を検討し、事業を進めていくに当たり、ボートレース事業部が事務局をしております周辺対策運営協議会などを通じ、随時説明を行うことで周辺地区の皆様方のお声をお聞きし、御理解を得られるよう努めてまいります。

また、ボートパークの事業が実施された後についても、新実議員御指摘のありました生活等に影響がある場合などにつきましても、できる限り対応するよう努めてまいりたいと思っております。

◆新実祥悟議員 それでは(2)ボートレース来場促進についてです。

ボートパークができた暁には、より多くの方が来ていただける施設となることを期待しております。そこで、提案であります。ボートレース事業で推進するボートパークである以上、パークに来られる方、とりわけ若い方を対象に、ボート内で利用できるクーポンなどを配布し、ボートレース場へ足を運んでいただくきっかけとなるような取組など、施策の検討をしてみたいかと思うのですが、その点はどうでしょうか。

◎近藤章仁ボートレース事業部長 6月議会の経済委員会にて、蒲郡市ボートレース場パーク化事業基本計画を御報告申し上げます。

パークを進めるに当たり、大きく分けて2つの事業の整備を計画しており、ウエストガーデンエリアにおいて、ボートキッズパーク・モーヴィの設置と、ボートレース場南側に位置する第6駐車場エリアにおいて、コミュニティパークの設置を進めてまいります。

まず、ボートキッズパーク・モーヴィについては、場内の施設の一部をリニューアルし、手狭なキッズコートを拡張し、子供たちの健やかな身体づくりを通して、豊かな子供時代に貢献することを目的に、発達段階に応じた子供の運動を支える屋内外の遊び場を整備いたします。次に、コミュニティパークについては、周辺駐車場において未利用地を有効活用するために整備するもので、スポーツの一步手前「からだを動かす」をもっと身近に、もっと楽しくするため、1つ、健康づくり、2つ、交流の機会、3つ、地域連携の場の3つのポイントを踏まえた施設整備を進めてまいります。

本計画は、ボートレース場を活性化するための取組として、ファンサービスの向上、そして地域貢献事業として子供たちに楽しんでもらえる施設を整備するなど、幅広い年齢層

の住民から親しまれる施設の整備を進めるものでございます。パーク化に向けて、2つの事業を一体的に進めることで本場及び地域の活性化拠点を目指してまいりたいと思っております。

賑わいの創出、活性化施策については、既にモーヴィ、コミュニティパークを設置している場などを参考にすのほか、新実議員の御提案のありましたクーポン配布なども、今後検討してまいりたいと考えております。

◆新実祥悟議員 来場促進ということは、先ほど大向議員のほうからも多くの利益が出るというなというようなお話もございましたので、頑張っていたきたいというように思います。

そういう中で(3)スケートボード場の設置についてお尋ねいたします。

先ほどの質問をしたとおり、本ポートパーク化事業は、私自身も大きく期待を持っております。それは私だけではなく、このパーク化に関する質問をされた多くの議員もおりまして、期待の大きさが表れているというように思います。その中で、スケートボード場に関する質問も幾度となくされております。そのような中でありますが、このスケートボード場の設置についての考えがあるかどうかお尋ねいたします。

◎近藤章仁ボートレース事業部長 ボートレース場の南側に位置しております南第6駐車場エリアにおけるパーク化の実施に向けて、ボートレース事業部内では、ボートレース振興会が推進されるグリーンと呼ばれるコミュニティパークについて、他場の状況などの把握に努めているほか、市役所の関係部署等からの意見を調整した上で、どのようなものを整備していくのか検討しているところでございます。

多くの議員様から御期待をお寄せくださっておりますことは十分承知しております。幅広い年齢層の住民から親しまれ、愛される施設となり、多くの方々が利用されるよう、十分検討をしてまいりたいと考えております。

◆新実祥悟議員 ぜひ実現していただくようお願いしたいと思います。

鈴木貴晶議員が本当に達成感を得られるような回答をどこかでいただきたいというように思います。お願いします。

では次に3番、眺海橋南交差点の改善要望について、(1)市道竹谷前浜油井1号線及び塩浜1号線の現況について質問をします。

市道竹谷前浜油井1号線と塩浜1号線とが交わる眺海橋南交差点があります。市として、交通安全上、現状をどう思っているのかをお伺いいたします。

◎鈴木伸尚建設部長 市道竹谷前浜油井1号線は、交差点部の幅員が約18メートルで両側に歩道を有し、国道であった路線を平成10年に市道として降格した路線でございます。

す。市道塩浜1号線は、交差点部の幅員が約11メートルの片側歩道の路線で、こちらも県道であった路線を平成10年に市道として降格した路線でございます。

両路線とも一般国道248号へつながる路線であり、朝夕の通勤時間帯には混雑している状況でございます。また自転車や歩行者の方にはJR三河塩津駅へ通勤通学のルートとしても利用されております。近年、眺海橋南交差点で大きな事故は発生しておらず、交通安全上、危険な交差点であるとは考えておりません。

◆新実祥悟議員 先に御説明だけさせていただきます。私は油井1号線と言いました。これは地元であそこの地区を「あぶらい」と言っていますので、そう言うのですが、公式な名称では「ゆい」と言うそうですので、私のほうからいい訳をさせていただいておきます。聞いている方が迷ってしまうといけないと思いましたので。

では次に(2)番、栄町方面から右折する場合についてお尋ねします。

この場合に道路の中心線がずれているために、右折車両が交差点の真ん中まで出てしまうということになりまして、形原方面からの直進車両が来た場合、非常に通行しづらくなるということですが、このことについて知っているかどうか。また、知っているとしたら、これをどのように思っているかお尋ねいたします。

◎鈴木伸尚建設部長 公式名称のほうで言わせていただきます。市道竹谷前浜油井1号線には右折帯があり、市道塩浜1号線には右折帯がないため、両方に右折帯がある交差点に比べ、車線のずれが生じていることは承知しておりますが、交差する国道248号の幅員が広いので、改良が必要であるというような危険な状況ではないというように考えております。

◆新実祥悟議員 では、(3)番、形原方面から右折する車線の必要性についてです。

形原方面からの右折は、交通規制により右折禁止になっているのですが、他県ナンバーの方々など、これに気づかずに右折をしてしまって、警察に捕まっている事例を頻繁に見かけます。市としては右折する車線の必要があると思っているのかどうか、この点を伺います。

◎鈴木伸尚建設部長 周辺の交通の流れの面から答弁をさせていただきますと、現在、愛知県におきまして一般国道247号鹿島バイパスの4車線化の事業を着手していただいております。市道塩浜1号線の交通の流れも鹿島バイパスの4車線化や国道23号名豊道路の全線開通などにより大きく変わってくるものと考えております。

このため右折車線の必要性につきましては、鹿島バイパスなどの整備後の状況を見て、改めて検討したいというように考えております。

◆新実祥悟議員 では（４）番、地区要望の取扱いについてです。

この件を含めて、地区から交差点改良の要望が出ているというように思っていますが、これにどのように対応しているかお尋ねいたします。

◎鈴木伸尚建設部長 眺海橋南交差点の改良につきましては、ポートルース蒲郡周辺地区総代会懇談会の場で、右折レーンと歩道の設置につきまして御要望をいただいております。

昨年度、歩道の設置までは行えておりませんが、自転車、歩行者の安全性確保のため、不要な標識などの撤去を行いました。右折帯の設置につきましては、先ほどの答弁のとおり、鹿島バイパスの４車線化整備後の状況を見てまいりたいと考えております。

◆新実祥悟議員 確かに歩道部分に障害物となっていたものは取っていただいて、通りやすくなりました。あれがあるときに自転車で通る子もいまして大変危険だなというように思っていましたので、ここはありがたいなと思います。反対側の自動車屋さん側のほうは若干歩道が狭くなっておりますので、またこちらも検討していただきたいというように思っています。

では、（５）番の右折禁止表示が不明瞭なことについてお尋ねいたします。

先ほどから、右折帯の設置は今後の検討材料だよというお話の中で、鹿島バイパスができるまでにはある程度時間がかかってしまいますので、その間、何らかの対応ができないかなというように思っているのです。そういうところで、右折禁止の表示というのを明確に分かるようにできないのかなと思ひまして、それをやってあげることによって、交通違反を起こす人もいなくなるのではないかなと思っているのですが、道路標識を分かりやすくすることができるかどうか。この点についてお答えいただきたいと思ひます。

◎飯島伸幸市民生活部長 眺海橋南交差点の指定方向外進行禁止、いわゆる右折禁止の規制標識につきましては、交差点と交差点手前の２カ所に設置され、路面には進行方向を示す指示標識も塗装されております。蒲郡警察署に確認したところ、規制標識と指示標識のどちらともしっかりと確認できる状況にあるため、道路拡幅等の変更がなければ、道路標識の見直しは考えていないとのことでした。

道路標識は、交通事故を防ぐ上で重要なものになりますので、市としましても引き続き交通ルールの遵守を呼びかけてまいります。

◆新実祥悟議員 犯罪でもそうですけれども、まず犯罪というのは、させないような社会構造づくり、社会づくりをするのが大事であるというように思っています。そういう中で、同じように交通違反についても、違反をさせないような構造づくりというのが大事だというように思っています。何らかの対応というのはあるのかなと思うのですが、広い目で見

て、ここはこうですねということは一般的に言いやすいと思うのですが、そうした中で地元の人たちが普段使っている中で、細部のことについてはなかなか分かりづらいところもあるのかなというように思っております。そうしたところで地元の方、拾石町の方のほうから、この交差点改良についてということの要望が出てきたわけですので、この点については、細部はどうなのかというところを、もう一度しっかり見ていただいて、自分の身に置き換えていただきながら対応していただくことをお願い申し上げまして、私の一般質問を終わります。ありがとうございました。